

# 3つの視点から、自分の考えや気持ちを伝え合う 言語活動の内容を見直しましょう。

学校質問紙において、「(56)自分の考えや気持ちなどを英語で書く言語活動を行いましたか」「(57)聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行いましたか」という質問に対して「よく行った」と回答した学校の割合は高く、新学習指導要領の趣旨を踏まえた言語活動が意図的に進められています。今後は、以下の問題の正答率と無解答率を踏まえ、活動の質を高めていくことが必要であると捉えています。

## 課題のみられた問題と結果

「自分の考えや気持ちを伝え合う」(※数値は H31 県平均)

**4** 正答率：7.1% 無解答率：42.2% **8** 正答率：11.8% 無解答率：24.9% **10** 正答率：2.4% 無解答率：6.9%

・「平成31年度 全国学力・学習状況調査 報告書 中学校英語」 P. 31 P. 45 P. 62  
・「平成31年度 全国学力・学習状況調査 解説資料 中学校英語」 P. 23 P. 34 P. 49

## 自校分析

自校の生徒の実態を把握しましょう。

学校質問紙 56：前年度までに、自分の考えや気持ちなどを英語で書く言語活動を行いましたか

学校質問紙 57：前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行いましたか

生徒質問紙 64：1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか

生徒質問紙 65：1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか

質問紙番号	「よく行った」	質問紙番号	「よく行った」	問題	正答率	無解答率
学校質問紙 56	自校 / 35.2% 県	生徒質問紙 64	自校 / 49.7% 県	<b>4</b>	自校 / 7.1% 県	自校 / 42.2% 県
学校質問紙 57	自校 / 19.8% 県	生徒質問紙 65	自校 / 47.8% 県	<b>8</b>	自校 / 11.8% 県	自校 / 24.9% 県
※自校の結果をみてみましょう。				<b>10</b>	自校 / 2.4% 県	自校 / 6.9% 県

## 必要な力

「自分の考えや気持ちを伝え合う」にはどのような力が必要でしょうか。

あなたの考え・教科部会での交流

例えば、次のような力が必要になります。

- 相手の質問や要望を理解する力（自分に何を求めているかを判断できることが大切です。）
- 複数の情報の中から必要な情報が何かを判断する力（作者や話者が、一番伝えたいことを理解できると、自分の気持ちや考えを持ちやすいです。）
- 自分の考えを整理してから、相手に分かりやすく伝える力（伝える相手意識を持つことで、表現の工夫が生まれます。）

新学習指導要領解説で示されている、次の言語活動の充実がポイントになります

「聞くこと」(ウ) 友達からの招待など、身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答する活動。

「読むこと」(エ) 簡単な語句や文で書かれた社会的な話題に関する説明などを読んで、イラストや写真、図表なども参考にしながら、要点を把握する活動。また、その内容に対する賛否や自分の考えを述べる活動。

「書くこと」(エ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、自分の考えや気持ち、その理由などを書く活動。

自校の生徒の実態と言語活動の実践状況から、具体的な指導方法を考えていきましょう。



## 指導改善

生徒の実態に応じて、指導をしていきましょう。

指導している学級では、どのような生徒の様子が多くありますか。まずは、自分で☑ を付けてから、教科部会で今後の方針を検討してみましょう。

□自分の考えや気持ちを正しく書くこと・話すことができる ⇒ **視点1 「改善・工夫」**  
(当てはまる・どちらかと言えば当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない)

□自分の考えや気持ちを書くこと・話すことができるが、正確さは不十分である ⇒ **視点2 「見届け」**  
(当てはまる・どちらかと言えば当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない)

□自分の考えや気持ちを書こう・話そうとする意欲はあるが、文や文章にならない ⇒ **視点3 「発問」**  
(当てはまる・どちらかと言えば当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない)

□読んだり、聞いたりしたことについて、表現する内容自体が思いつかない ⇒ **視点3 「発問」**  
(当てはまる・どちらかと言えば当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない)

## 3つの視点

3つの視点を参考に、自校の言語活動の内容を高めましょう。

**視点1 「改善・工夫」**…一度、表現してからが大切！

- ・黒板に生徒の文を書き、どのような内容を加えるとよいか交流する。  
(例) I play soccer. を黒板に書く。次に、生徒に「どのような内容」があるとよいかを尋ねる。生徒から出た「in ABC park」「with my friend」「usually」「after school」等を、「I play soccer.」の文に加筆していく。
- ・教科書の本文においても、もっとよくするにはどうしたらよいかを学級で交流していく。  
(例)「この町紹介の文章に、あなたなら他にどのような情報を入れますか。」
- ・生徒と対話している際には、「Tell me more about ○○.」とさらに言える情報はないか考えさせる。

**視点2 「見届け」**…活動後に生徒の実態を確認することが大切！

- ・生徒同士の言語活動後には、「内容」「正確さ」の2点を確認するために、教師が生徒と対話をする。その際には、教師は生徒の発話に対して「自分の感想や意見」を伝えることで、自分の表現を見つめさせる。書く活動においては、生徒同士で読み合い、感想を交流することで、互いに自分の表現で内容が正しく伝わったのかを確認し合う(文章の中に相手に意見を求める文を入れるなど)。
- ・「正確さ」について、学級全体に課題がある場合には、再度指導を行う。

**視点3 「発問」**…答えが1つではない問いに挑戦する機会を設定！

- ・Wh から始まる問いで、生徒の考えを引き出す。  
(例)What do you think about it? (Do/Does の質問だと Yes/No で終わってしまう。)
- ・「教科書本文を読んでペアで感想を交流する」「聞いて助言する」など統一的な言語活動を行う。

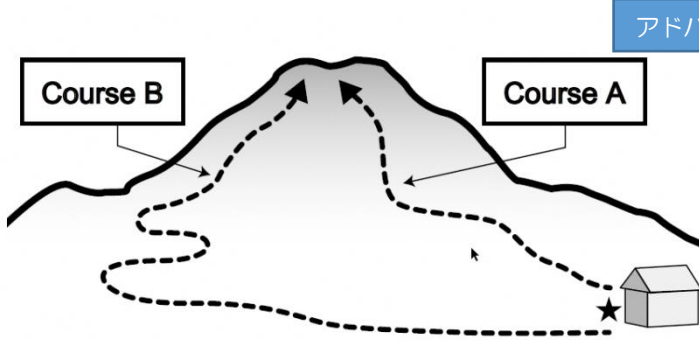
問題

生徒の伸びを次の問題(言語活動)で確認しましょう。

Listening ⇒ Speaking

出題の趣旨：まとまりのある英語を聞いて、説明の要点を理解することができる。  
ポイント：話すことで、要点を友達と確かめ合う。

カナダでホームステイ中のあなたは、友達と山登りをすることになりました。これから、山登りに詳しい人が、次の図を見せながら、あなたに事前のアドバイスをしてくれます。あなたは、どちらのコースを選びますか。あなたが選んだコースとその理由をペアの友達に伝え、2人で一つのコースを決定しましょう。



アドバイス

You are going to take Course A and start climbing at ten o'clock tomorrow, right? But you have to take Course B and start earlier. Course B takes more time, but it is easier than Course A. Course A is too difficult for junior high school students. The weather on the mountain changes quickly. I'm afraid it'll be rainy tomorrow afternoon. So you need to start before eight. Starting at ten is too late. That's my advice.

Listening ⇒ Writing

出題の趣旨：聞いて把握した内容について、自分の考えを書いて伝えることができる。  
ポイント：答えが1つではない問いに対し、自分の考えを持つ。

先生から左下の用紙が配られ、先生からの提案がありました。先生の話聞いて、あなたの考えを理由とともに10単語以上で書きましょう。解答時間は2分です。

先生の話

Our English teacher Bob is going back to his country, America, next month. Let's do something with him at school. What do you want to do with him to make good memories? He likes music and sports. And he is interested in Japanese culture. Give me your ideas after class.

Blank writing area with horizontal dashed lines for writing.

Writing⇒Reading⇒Writing

出題の趣旨：読んで把握した内容について、自分の考えを書いて伝えることができる。  
ポイント：相手意識を持ち、分かりやすい構成等を工夫する。

次の英文は、英字新聞に投稿されたある中学生からの意見です。これを読んで、この生徒に向けてあなたの考えと自分の体験を入れた理由を、段落や構成を工夫しながら英語で書きましょう(下書き用に記入)。さらに、書いた内容をペアに読んでもらい、ペアの助言を受けて清書しましょう。

These days, taking pictures and video is getting easier. Which do you often use to remember good times, pictures or video? I usually take video to remember good times. I think that video is better than pictures because it has sound. What do you think?

Two columns for writing. The left column is labeled '(下書き用) ※まず、ペアに読んでもらいましょう。' and the right column is labeled '(清書用)'. Both columns have horizontal dashed lines for writing.

